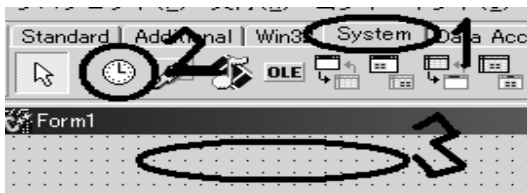


3-3-4 : Timer

Timer は指定した間隔毎に命令を実行するコンポーネントです。

Timer を使うには、①Builder のタブで” System” を選び、②その中にある時計マークをクリックし、③その後 Form をクリックします。すると Form 上に Timer が配置されます。



現れた Timer をダブルクリックすると、cpp にイベントハンドラが作成されます。このハンドラ内に書かれたことが、指定間隔毎に実行されます。

```
//-----  
void __fastcall TForm1::Timer1Timer(TObject *Sender)  
{  
    time++;    //ヘッダーに書かれた int 型変数  
    Label1->Caption = time;  
    Shape1->Left = time;  
}  
//-----
```

例えば上記のプログラムだと、一定間隔ごとに Label1 に書かれた数字が増えていきます。同時に Shape1 も少しずつ右へと動いていきます。

<プロパティ>

- ・ Interval

OnTimer イベントの実行される間隔を設定します。単位はミリ秒で、初期値である 1000 のときは 1 秒間隔で実行されることになります。値が小さいほど命令を行う間隔は短くなります。